

配布先：児安さん、堀口さん、田中哉巖さん・美華さん、但馬さん、西さん、小野さん、諸節さん、高橋さん、高木さん、小林さん、諫山さん、三浦さん

## マジシャンズ ムツアイ 活動報告（自主練習会） 29-10

### 2018年 1月20日 活動報告(自主練習会)

1. 出席者： 1月20日（土）児安、堀口、田中哉巖、美華、但馬、西、小野、諸節、高橋、高木、小林

2. 会 場・活動時間：六会公民館 第一会議室 19：00～21：00

小林先生の休み期間の自主練習会、各会員が順番に講師となりレクチャーを行う。

### 3. 活動報告

#### 3. 1 会長からの連絡、他

##### (1) 会長からの連絡

・特になし

##### (2) 依頼イベントの報告

・結果はHPのイベント参照ください。

#### 3. 2 自主練習会

手技は文章に記載しにくいので、演技概略、現象を記載します。

##### 3. 2. 1 講師 美華

##### (1) 「猿カニモンテ」

資料：後日配布予定

##### ①演技

猿のカード、カニの書いたカード4枚あり、カードを入れ替えるので猿を当ててもらおう。4枚では多いので、カニのカード1枚を除いて3枚で入れ替える。

1回目は観客が当たる、2回目ははずれる、次にカニのカードを1枚除いて2枚にして選んでもらうが外れる、1枚を表にしていれかえてみる、実は裏のカードは猿でない、最初に除いたカードを見ると猿が移動している。

##### ②用具

・猿の絵のカード 1枚、カニのカード 2枚、カニの絵の後ろにお猿の絵のミックカード1枚。  
・セット 裏向きに ギミック、カニ、カニ、お猿と重ねる。

##### ③手順

・カードを表向きに観客に見せ、カニのカード3枚、お猿のカード1枚あることを説明する。  
・カードをシャッフルする。(最初のセットに戻すこと)  
・カードが多いので1枚とりますと言い、後ろ2枚をダブルリフトし、カニの絵を見せデッキに重ね一番後ろのカードを机に裏向きにおく。(猿の絵のカード)  
・カードを観客には、裏向きにして広げる(ファン)する、この時、ギミックの猿を広げ真中のカードのカニの絵の上にお猿のマークを重ねる。  
・カードを表向きにしてみせ、真中に猿があることを確認してもらおう。  
・裏向きにして、カードを移動するので、猿のカードを当ててくださいと言い、カードを移動する。(演者から見て) 中→左、中→右  
・演者から見て猿は左端、観客も間違えないはず。  
・猿が真中になるようにカードリセット(カニ、猿、カニ)  
・もう一度カードを入れ替えて当ててもらおう。(演者から見て) 中→左、中→左、中→左

真中が猿になるが、観客は左端という。

- ・一枚カードを除くと言い、ギミックのカードの猿をたたみながら表向きに机におく。
- ・残りの2枚を入れ替えてあててもらいが当たらない、一枚表向きにしてカードをもう一度入れ替えて猿か確認してもらう。(結局全部カニのカード)
- ・最初においたカードを表向きにすると猿のカード。

### 3. 2. 2 講師 堀口

#### (1)「新聞紙の復活」

##### ①演技

新聞紙を広げ、真中を切る、切った新聞紙を重ね、また横向きにして真ん中を切る  
繰り返し・・・、切った新聞紙の東におまじないをかけて引くと、元の大きな新聞紙に戻る。

##### ②用具

新聞紙1枚でギミックを作成し、同じ印刷の新聞紙に張り付ける。

詳細は 添付資料1 参照。

##### ③手順

- ・新聞紙の表を観客にあらためてもらい、半分におりたたみ切る、次に横に向けてまた半分に折りたたみ切る(常に長い方を横向けにしてきる)これを繰り返し。
- ・切った新聞紙は常に観客側の前に重ねる、ギミックの大きさと同じになったら、ギミックのゴムを新聞紙にかける。
- ・ギミックの端を右手、左手で持ち一気に引くと新聞紙が開き、破った新聞紙は裏にかくれる。

### 3. 2. 3 講師 小林

#### (1)化学マジック「水の色の変化」

資料：化学マジック「水の色の変化」解説

##### ①変化：茶色→透明

- ・ヨウ素の酸化・還元反応を利用
- ・コココーラ(ヨウ素入り炭酸水にCCレモンを加えるとサイダーに変わる。

##### ②変化：透明→ピンク→透明

- ・残留塩素の検出試薬(DPD)を利用
- ・残留塩素の水に検出試薬を加えるとピンクに、還元剤を加えると透明になる。

##### ③変化：透明→白(白濁)→透明

- ・塩化カルシウム溶液をアルカリ性になると白濁(析出)、酸性になると透明(溶解)になる。

(補足説明)

- ・具体的な材料、演技については、資料を参照ください。
- ・材料(液)濃度、加える分量により現象(反応速度)が変わるので、試してもう一度説明。

### 3. 3 その他

#### (1)交流会

- ・善行、よみうりマジシャンズクラブは出席者6名、検討中7名、マジシャンズムツアイは11名の予定。(高木、児安、堀口、田中哉巖・美華、但馬、西、小野、諸節、高橋、小林)
- ・お互いのマジックを披露する、演技順は当日クジで決める、5分(以内)／人の演技時間。
- ・交流会は 17:30スタート、事前に机の配置等準備しますので早めに参集ください。
- ・交流会後 懇親会を予定、場所は「六会駅前 庄や」善行、よみうりの人数確定次第予約する。

(遅くても20:00開始)

(2) 見学者

・飯田 秋一さん

昨年秋からマジックを始めた、主にトランプ、保土ヶ谷在住 32歳。

トランプの演技を披露された、トランプのさばき(持ち方)が綺麗でした。

(その後、入会されたとの事、3月より例会参加)

(3) 3月3日の自主練習会

・諸節さん、西さん 講師

以上

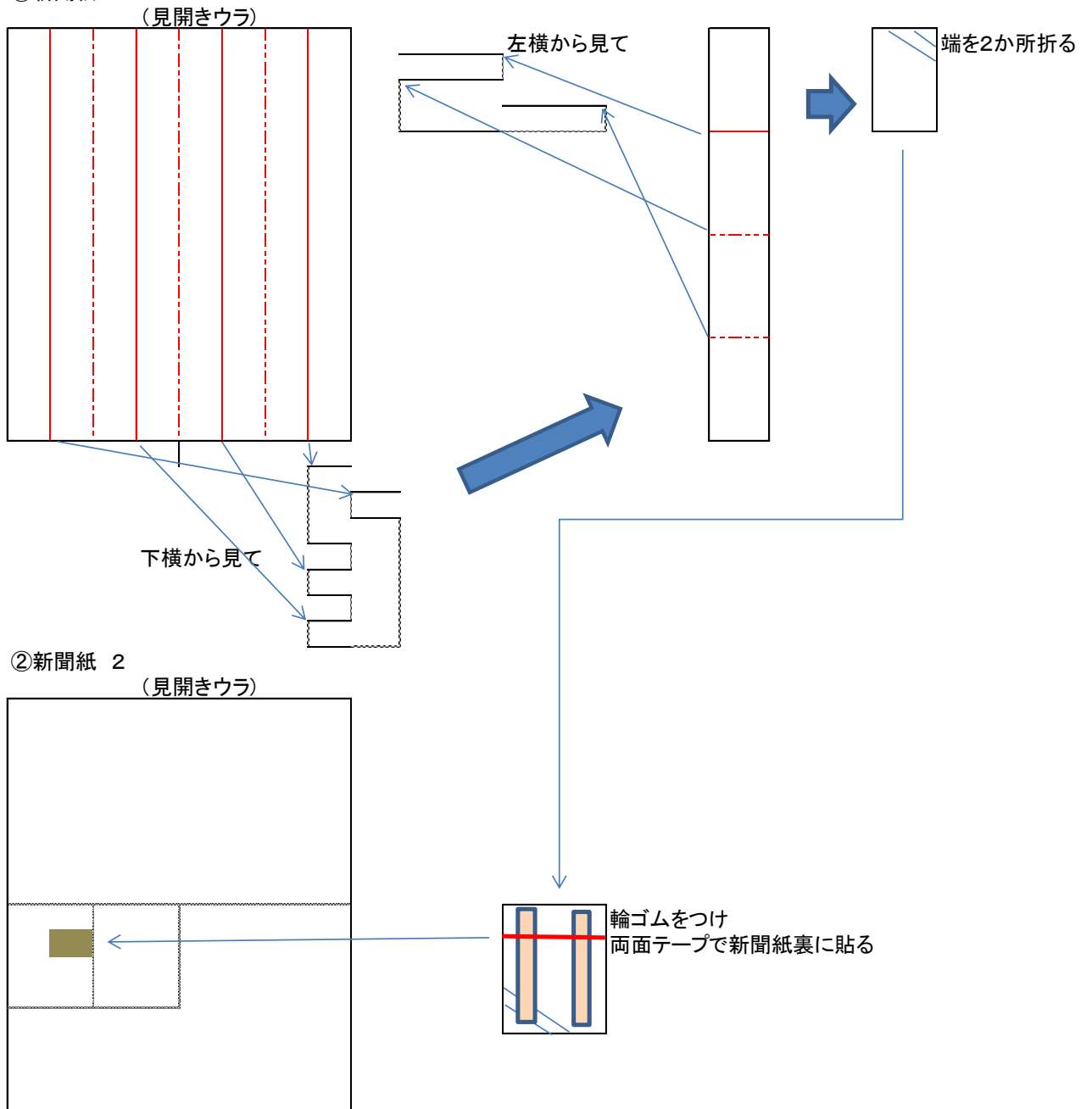
高橋 (記)

「添付資料 1」

新聞紙の復活 用具作成

同じ印刷の新聞紙を使用して、新聞紙 1 のギミックを作成して新聞紙 2 に張り付ける。

①新聞紙 1



付録：自主研究会（メモ）

六会公民館 第一談話室 17:00-19:00

## 1. 個別演技とそのポイント

### （1）小野

#### ①シェルを使用したコインマジック

- ・前回の演技の改善 全体的に分かりやすく見栄えが良くなっている。
- ・お客に手伝ってもらうときに立ち位置を細かく指示すること。
- ・コインマジックは、解説・ビジブル・音が大切、具体的には 観客一枚ずつ数えてみせる（ビジブル）、ただしくどくならない様、現象が発生した（音）、今から・・・しますよ（解説）

### （2）高橋

#### ①神田祭 コップを使った2本ロープ

- ・観客にロープを持つ等手伝ってもらう方が良い、またコップを選んでもらう等の会話を会しながら準備していくこと（間があかない）
- ・持ち上げてみせる方が見やすいが机におく場合はその必然性をわかるようにしながら進める（兼ね合いが大切）

#### ②ロープマジックルーチン

- ・練習会で学んだロープを組み合わせたルーチン
- ・リングロープを外す時にゆっくりと

### （3）田中

#### ①予言のマジック

- ・観客に数字を選んでもらうときは、順番に数字をさしてもらった方が観客の間違いを防止できる。
- ・誰が選んでも結果は一緒なので、観客に考えさせないように観客の動きをチェックしてもらいように仕向けた方が良い。

以上  
高橋（記）